

呉ハツラツコミュニティ委員会

委員長 神田 真生

〔スローガン〕

つながり

〔基本方針〕

「地域活動」と聞いて真っ先に思い浮かんだ出来事は、小学生時代の夏休みに毎日通ったラジオ体操です。ただ最近では、ライフスタイルの変化等、様々な理由で減少傾向にあると耳にします。これは1つの例に過ぎませんが、その他にも地域のお祭りや、盆踊りなども同様に、実施規模の縮小や、昔に比べて若者が積極的に参加しなくなったという声も聞かれます。また、近年の動向として、人間関係が難しくなってきたと感じる人が多いというデータもあります。

なぜそうってしまったのか。その理由として、人々のモラルの低下、地域社会における居住者間のつながりの希薄化、人間関係を構築する上で必要なコミュニケーション能力の低下などが挙げられますが、複数の要因が絡み合うなど、理由は様々であると思います。

現代の日本において、特に若者の間では、インターネット環境や電子機器類が整備され、スマートフォンも急速に普及したことで、メール・SNS・オンラインゲーム等、顔の見えない場でコミュニティを形成する傾向が強まり、人との関わり方自体が変化しています。

単なる情報伝達の手段であったメールも気軽にできる意思疎通のツールへ変化しました。SNSを使うことで情報発信も簡単にでき、何をするにしても便利になりました。その反面、ネット上のやり取りが原因での事件も近年発生しています。昔から在る地域コミュニティを理解していない若者が形成する、ネット上で行なわれる顔の見えないコミュニティが、本物の地域コミュニティに変わるのでしょうか。

そんな中、本年度の基本方針の一つ「次世代へ繋げるコミュニティづくり」があります。

ネット上のコミュニティではなくリアルな人間関係を大切に、次世代へ繋げたいと思います。例えばメールではない人との触れあいや会話、多少は不便な面があるかもしれない従来から在る地域コミュニティの再認識などです。

その結果、呉市の地域コミュニティへ積極的に若者が集まり、それがより強固なものとなったとき、次世代へ繋がっていき、地域活動に積極的に参加する呉の将来を担っていく若者が増えていくと考えます。

そんな若者が増えたまち、呉はこれから何世代にも受け継がれるような本物の地域コミュニティが形成され、明るい豊かなまち、呉になると確信しております。

その礎、きっかけとなるような、事業展開をしてまいりますので1年間ご指導ご鞭撻のほどよろしく願い申し上げます。

[事業計画]

1. 事業名：4月例会
目的：委員会の基本方針、目的をメンバーに理解・共有していただく
方法：プレゼンテーション等
実施予定日：4月7日（月）

2. 事業名：コミュニティ形成事業～はじまり～（仮称）
目的：地域コミュニティについて考え学び、次の世代へと繋いでいける若者となってもらおう
方法：地域の若者から次世代のリーダーとなるべく人々を募集し、地域コミュニティについて魅力を感じ、興味を持つことのできる事業の実施
実施予定日：5月～7月

3. 事業名：8月例会
目的：事業の運営説明、協力をお願い、決起
方法：プレゼンテーション等
実施予定日：8月4日（月）

4. 事業名：コミュニティ形成事業～つながり～（仮称）
目的：コミュニティを形成していくことにより、若者が地域活動に積極的に参加しやすくなるきっかけを作り、次世代へと繋げる入口とする
方法：参加型、体験型の事業の実施
実施予定日：8月

5. その他

[活動計画]

1. 活動名：会員拡大の推進
目的：（公社）呉青年会議所の会員拡大
方法：会員全員による募集
実施予定日：年間を通して

2. 活動名：（公社）日本青年会議所との連携・協働
目的：（公社）日本青年会議所を中心とするJ C I、中国地区協議会、広島ブロック協議会との連携強化
方法：各種会議、大会、事業への参加、支援

実施予定日：年間を通して

3. その他